



人権委員会の発表をリモートでしました！

白水台地の陽光「さん」

コロナ禍の中で、なかなか全校児童を一カ所に集めるのが難しいので、児童集会での人権委員会からの発表をリモートで行いました。特に今回は、校内人権集会（南っこ集会）に向けて、発表者にお返しができるようにしたいということで、人権委員会が音楽室から発表したものが各クラスに流れて、その発表に対して各クラスで話し合いを行い、代表者がお返しをする形をとりました。1年生から6年生まで、それぞれの代表がお返しをするのも映像で流れ、全員がお返しの話にも耳を傾けました。一カ所に集まって顔を見ながら発表したり、お返しをしたりするのも勿論良いですが、リモートの形も、話をする人に対して全員が集中して聞きますので、理解力も高まるのではないかと思います。この日の人権委員会の発表内容は以下の通りでした。コロナ禍の中で大変な部分もありますが、時代の流れの中で、色々な技術が確実に進歩してきている。しかも、今の若い人たちは対応力が高いことを感じます。

① 人権委員会のめあてと今年の人権スローガン

- ・めあて：「ふわふわ言葉を増やして、思いやりのある南小にしよう。」
- ・スローガン：「お互いを知って、おかしいことに気づき、行動しよう。」
- ・アンケートの結果から：みんなが一番心がけていることは「相手がいやがっていないか気づく」ことで、一番少なかったのは「気持ちを伝えること」、困っていることは「やめてといってもやめてくれない」「ゲームでバカにされる」ことでした。このことについて、気持ちを伝えて困っていることを減らしていきましょう。

② 第2回人権月間について

- ・10月19日（月）～11月20日（金）
- ・11月19日（木）ズームで南っこ集会を行います。めあてやスローガンに関係する取組を発表するとともに、自分の学級を振り返って思ったことなどを重ねて考えてください。他の学年の発表もしっかり聞いて、自分の気持ちを伝えましょう。

③ 菊陽町人権集会について

今年は一カ所に集まることができないので、12月25日（土）にズームという機能を使って行われます。参加する人は南小に集まって他の学校の人とやりとりをします。南小の発表もあります。皆さんも参加して、いじめや差別がなくなるような学級・学校になるために参加しましょう。



「コロナウイルス感染症予防について」

家庭・地域における予防対策の協力があり、学校教育活動を順調に進めることができいております。少しほっとしている所ですが、県内では、感染者が報告されておりますし、高校でクラスターが発生したというニュースもありました。学校では引き続き感染症予防対策を徹底していきますので、家庭や地域におきましても、3密を避ける、マスク・手指の消毒、換気などの予防対策の基本的な部分について徹底をお願いします。



